

恵那市汚水処理施設整備構想

市町村構想の概要説明

現在の汚水処理計画

単独公共下水道

- ・奥戸処理区

特定環境保全公共下水道

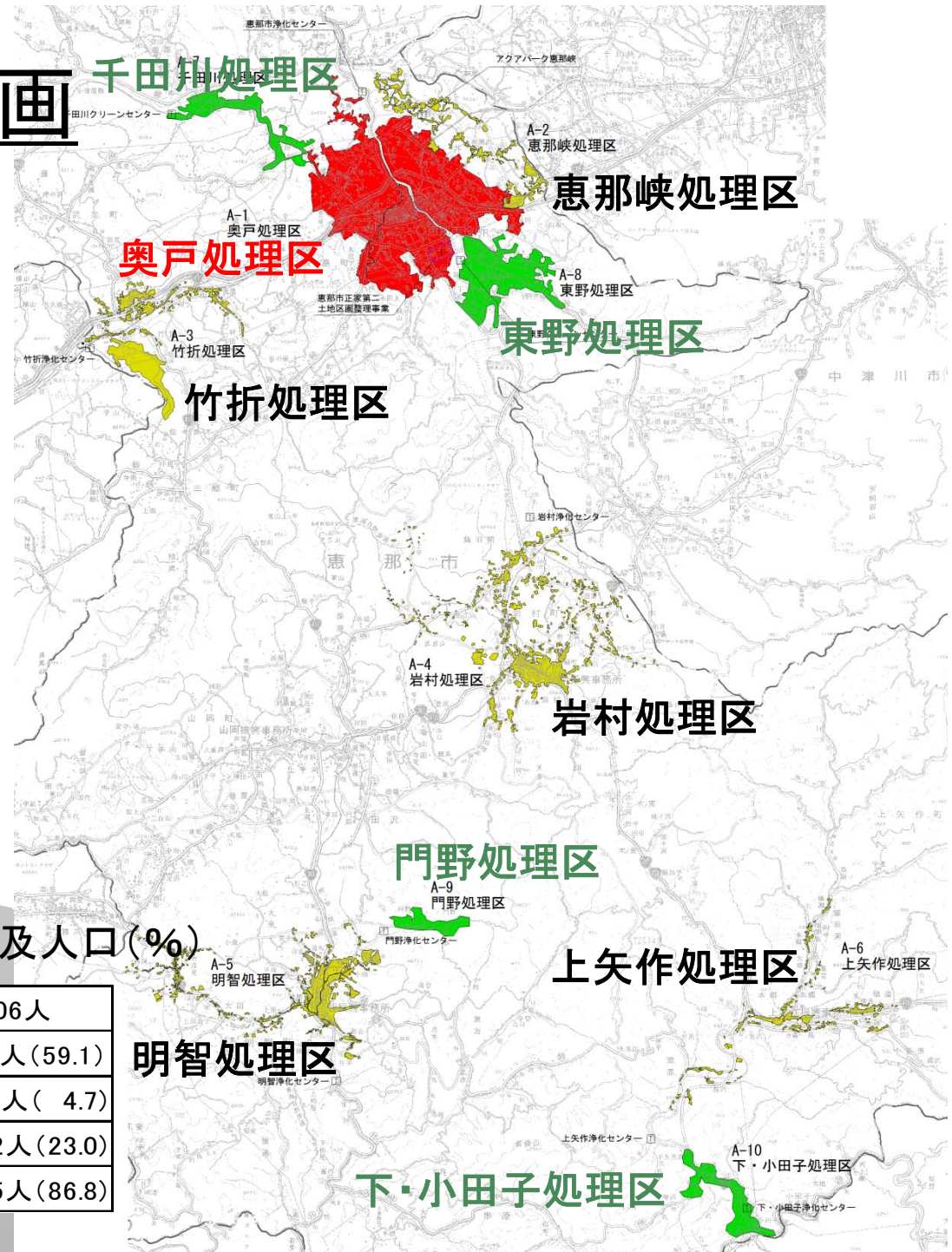
- ・恵那峡処理区
- ・竹折処理区
- ・岩村処理区
- ・明智処理区
- ・上矢作処理区

農業集落排水

- ・千田川処理区
- ・東野処理区
- ・門野処理区
- ・下・小田子処理区

○現況(平成26年度末)における普及人口(%)

行政人口(平成26年度末)		52,606人
普及人口(%)	下水道	31,125人(59.1)
	農業集落排水施設等	2,478人(4.7)
	合併浄化槽等+コミプラ	12,082人(23.0)
	計	45,685人(86.8)



整備手法の検討

- ・ 着色部分は整備済区域等

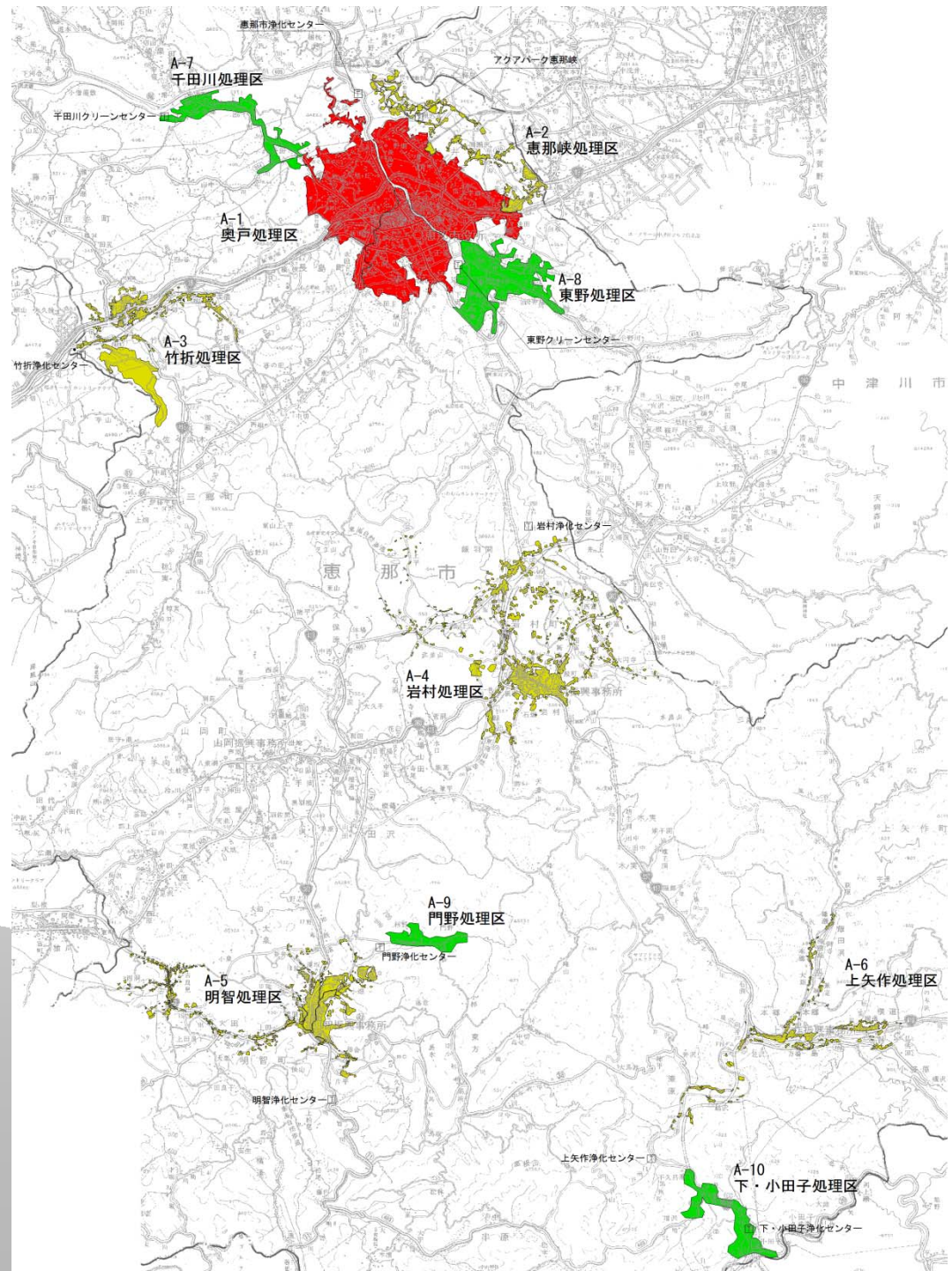
H28整備済み予定区域

+

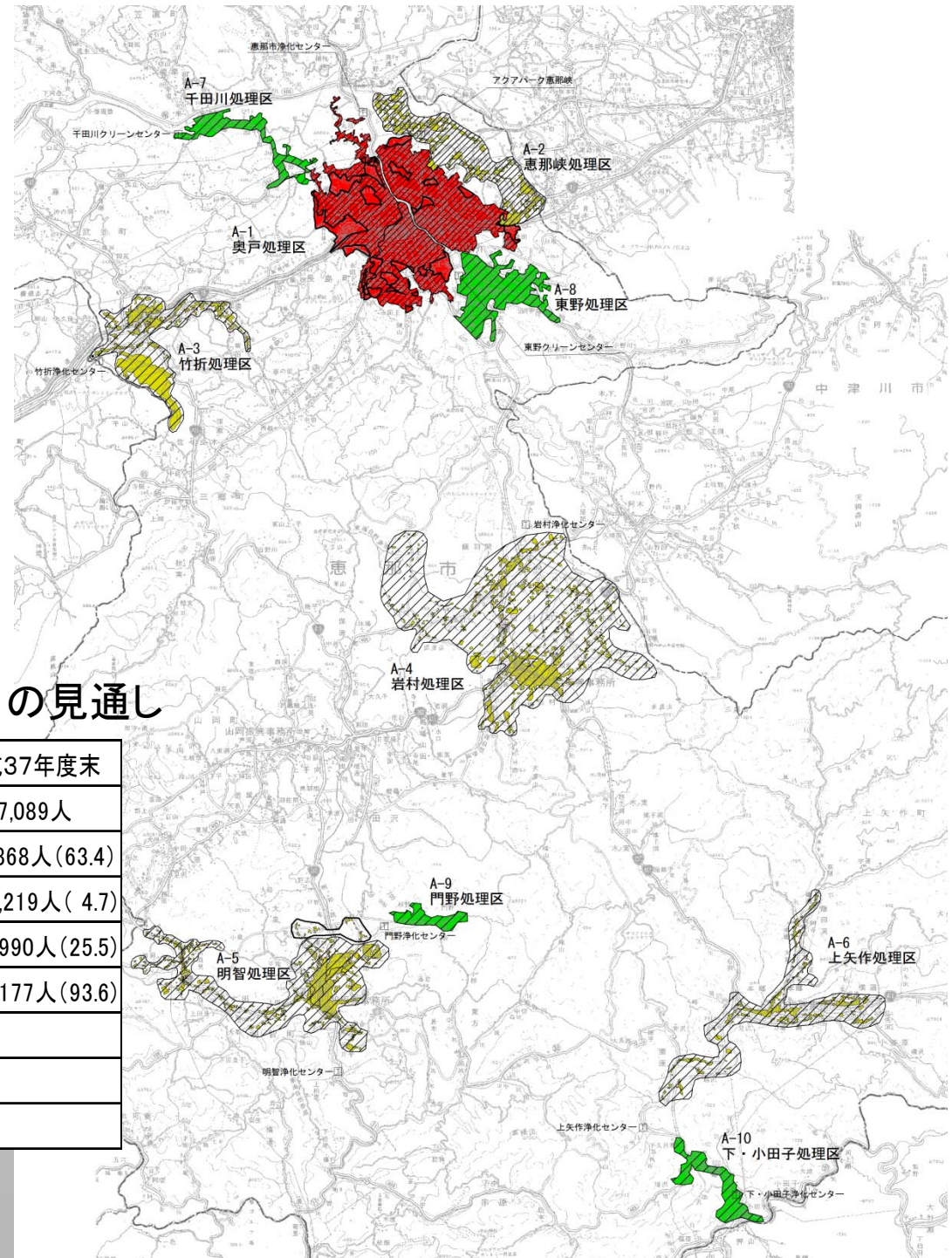
取り込み可能な周辺家屋
(家屋間限界距離で経済性を確認)

- ・ 検討単位区域が不要な理由

集合処理事業が概成しており、残整備区域については、家屋間限界距離で整理し、既整備区域等に取り込んだため。



検討結果(構想図)



○平成37年度末までの普及人口(%)の見通し

		平成26年度末	平成37年度末
行政人口		52,606人	47,089人
普及人口(%)	下水道	31,125人(59.1)	29,868人(63.4)
	農業集落排水施設等	2,478人(4.7)	2,219人(4.7)
	合併浄化槽等+コミプラ	12,082人(23.0)	11,990人(25.5)
	計	45,685人(86.8)	44,177人(93.6)
概算事業費 (百万円)	下水道	701	
	農業集落排水施設等	-	
	合併浄化槽等+コミプラ	360	

概算事業費は調書6-2を参照